



梅沢 政隆
リポーター



大久保勝男
リポーター

防波堤の大切さを学ぶ

久慈港湾口防波堤見学会

10月22日



防波堤をじっくり観察

長内小学校の4年生33人が湾口防波堤の役割について学習しました。船上から波の力を弱める防波堤を間近で確認し、陸上では防波堤の土台となるケーソン製作の様子を見学。勝田詩さんは『防波堤のおかげで船の揺れが少なく楽しく体験できました』と笑顔を見せていました。

じゅうねで地域を元気に

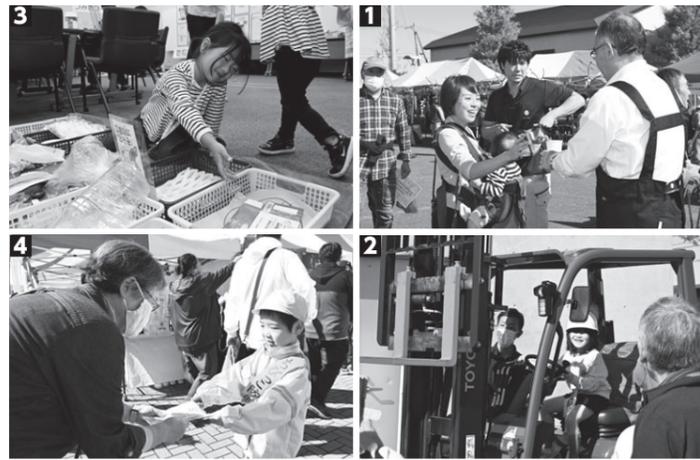
小久慈じゅうねチームのエゴマの刈取作業

10月14日



じゅうねと呼ばれるエゴマを刈り取る参加者

小久慈まちづくり協議会じゅうねチームが5月に種植えをしたエゴマの刈り取りを行いました。地域で親しまれていたじゅうね餅の復活のため、耕作放棄地を活用して栽培。乾燥後に搾油したエゴマ油やじゅうね餅を11月10日に旧長内中学校で開催する小久慈朝市で販売します。



1/先着300人に振る舞われた炭火で焼いた久慈産琥珀サーモン 2/フォークリフトの操作を体験する来場者 3/プラスチックやビン、カンなどのごみを仕分ける分別ゲームに挑戦 4/来場者に啓発物品を渡すちびっ子防犯隊の園児

まちのわだい

自慢の産業を満喫

第52回久慈地方産業まつり

10月12日、13日

第52回久慈地方産業まつりがアンバーホールで開催され、2日間で約22,000人が来場しました。農林水産業や商工業に関連した100以上のブースが出店。久慈産琥珀サーモンの串焼きや山形村短角牛サイコロステーキが振る舞われ、来場者が列をなしました。しいたけの植菌や林業機械への乗車など体験ブースも充実。来場者は体験や買い物を楽しみ、久慈地方の産業を満喫しました。会場では全国地域安全運動に合わせ、ちびっこ防犯隊に任命されたいなり保育園の園児が防犯を呼びかけました。盛岡市から訪れた佐藤風紗さんは「シイタケの植菌体験でカンカンと叩いたのが楽しかった！収穫できるのが楽しみです」と笑顔を見せました。

128個の大力ポチャが集結

第6回一日市場&第25回かぼちゃ祭り

10月20日



笑顔あふれるじゃんけん大会(左) 65.2kgのカボチャで優勝した小田弘子さん(上)

夏井町川代地区で一日市場とかぼちゃ祭りが開催され、230人が来場。大力ポチャコンテストや郷土芸能の披露、地元農産物販売などが行われました。カボチャコンテストで優勝した小田弘子さんは「気持ちを入れて育てました。来年も参加したいです」と笑顔で語りました。

秋の味覚が満載！

ぐれっと!やまがた街道祭

10月6日



餅まきや野菜まきで盛り上がる荷軽部地区集落センター(左) 炭火で焼く餅菓子すっとき(上)

山形町内の15カ所を会場に「ぐれっと!やまがた街道祭」を開催。まめぶ汁や田楽、マツタケなどの特産品販売やイベントが行われました。階上町から家族で訪れた小泉光輝さんは「すっときを初めて食べました。ほんのり甘くておいしかったです」と声を弾ませました。

景色を楽しみながらごみ拾い

あまちゃん街道ウォーキング×ごみ拾い

10月16日



三陸ジオパーク認定ガイドの説明を聞きながら、ごみ拾いをする参加者

久慈地方道路をまもる会と北リアスみちづくり女性の会がごみ拾いを実施しました。会員ら20人が景色を楽しみながら、舟渡海水浴場から海女センターまでを清掃。女性の会の佐々木伊久子会長は「観光客が増えているので、ごみの無い道路にしていきたいです」と語りました。

マラソン大会に向けて練習

即効ランニング教室

9月27日



フォームを意識して走る参加者

長内市民センターがあまちゃんマラソン大会に向けてランニング教室を開催。小学生から60代までの25人が参加しました。市陸上競技協会の新井谷潤さんが、ランニングフォームや長い距離を走るコツを指導。レクリエーションでは鬼ごっこを行い、練習の成果を実践しました。

地域の宝、小学生と楽しく交流

ふれあい交流会 in 小久慈小学校

10月8日



遠くからホールポストに入りガッツポーズ

小久慈小学校の4年生31人と地区老人クラブ会員が、同校の校庭でグランドゴルフで交流しました。子どもたちは、老人クラブ会員の手ほどきを受けながらプレー。ホールポストに入るとガッツポーズ、ホールインワンに歓声が上がリ、楽しさいっぱいの交流会でした。(大久保)

秋空の下、カヌーの醍醐味を体験

カヌー・カヤック教室

10月13日



カヌーを楽しむ参加者

長内川川の会がカヌー・カヤック教室を開催し、地元住民や親子ら32人が参加しました。参加者は陸で基本的な乗り方を教わり、早速川に入って挑戦。前日までの雨による早い流れに最初は苦労しましたが、徐々に要領を得て、カヌーや川の自然を存分に楽しみました。(大石)

大きな絵を描いてみよう！

あーとびる麦生で久慈の未来を皆で描こう！

10月12~27日



地域おこし協力隊の山下竜二隊員が講師を担当

あーとびる麦生が子どもゆめ基金の助成を受け、久慈の未来を描くワークショップを開催。小学生から高校生までの参加者が、大きなビニールのシートに、未来に残したいものや将来の夢などをテーマに絵を描きました。描かれた絵は、あーとびる麦生の外壁に飾られます。

優良会員や団体が表彰受賞

第55回岩手県老人クラブ大会

10月4日



夏井中の全校生徒が歓迎の「夏井大梵天神楽」を披露

第55回岩手県老人クラブ大会がアンバーホールで開催されました。県老人クラブ連合会創立60周年の記念大会とあって、県内市町村老人クラブ会員約700人が参加。大芦しゃくし舞を含む3演目の歓迎アトラクションが行われ、式典では優良会員や団体が表彰を受けました。(梅沢)



八木沢万寿美
リポーター



小渡 正利
リポーター



大石 純夫
リポーター